

リベラル文庫

6月
発売

おとなの思考

〔著者〕 外山滋比古

定価：720円+税／文庫版／モノクロ・208ページ（予定）

やさしい語り口で 常識の盲点をつくエッセイ

ぼんやり生活するな
考えながら生きていこう

現代人は知識過多の知的メタボリック症候群。知識が増えすぎると、自分でものごとを考える力を失ってしまう。余計な知識は忘れて、考えることが大人の思想の基本だ。外山滋比古が語る逆転の思想と発想のヒント。

「知の巨匠」と称される著者が「知識」よりも「考えること」の大切さを語った本!!

〔著者〕 外山滋比古

1923年愛知県生れ。英文学者、文学博士、評論家、エッセイスト。東京文理科大学英文学科卒業後、同大学特別研修生修了。'51(昭和26)年より、雑誌「英語青年」(現・web英語青年)編集長となる。その後、東京教育大学助教授、お茶の水女子大学教授を務め、'89(平成元)年、同大名誉教授。専門の英文学に始まり、思考、日本語論の分野で活躍を続け、その存在は、「知の巨匠」と称される。著書に、およそ30年にわたりベストセラーとして読み継がれている「思考の整理学」(筑摩書房)をはじめ、ベストセラー多数。2020年永眠。

主な内容

- 近すぎるから問題が起きる
- 知恵を詰め込みすぎるバカ
- 病気になると、より健康になる
- 忘れることは頭をよくすること
- ことばは不老長寿、美容の妙薬
- 根本のところは”体で考える”
- 人生は自分という雑誌を編集し続けること etc…

- 第1章 大人の思考
- 第2章 知的生活再考
- 第3章 ライフワークの思考
- 第4章 島国考

*現在制作中のため、内容やデザインが変わる場合がございます。
*本書は2015年に波乗社より発行した「大人の思想」を改題し、再構成し文庫化したものです。

手配の都合上、_____までにご返送いただきますようお願いいたします。

番線	書籍	おとなの思考		冊	拡大	A3パネル	30冊以上	POP (ハガキ1/2サイズ)	7冊以上
		〔リベラル文庫〕	外山滋比古〔著〕			()枚希望	()枚希望		
		定価：720円+税／文庫版／モノクロ・208ページ（予定）				A4パネル	20冊以上	テーブル (40cm×50cm)	50冊以上
		発行：リベラル社 発売：星雲社 ISBN 978-4-434-				()枚希望		希望(する・しない)	
ご注文日:		年	月	日	ご注文者様名:		様		

*弊社は取次委託配本を行っていないため、ご注文いただかなければ配本はございません。ご注意ください。
*冊数は減数させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

ご注文はこちら ➡  リベラル社 **FAX 078-958-5581**

〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-9 新鏡栄ビル8F TEL.052-261-9101 <http://liberalsya.com> info@liberalsya.com

